

# 低分子キトサンをリーフレタスの栽培に用いた実験

実験場所：  
某植物工場様(京都府内)  
撮影日：2022年3月4日(金)



## 実験方法

播種：2022年1月28日(金)  
苗の移植：2022年2月9日(水)  
収穫：2022年3月11日(金)

栽培方法：水耕栽培

使用方法：苗の移植日(2/9)に  
養液に対して  
それぞれの希釈倍率で  
キトサンを投入しました

結果：1株当たりの平均収穫重量

①46.7g  
②54.8g(①の1.18倍)  
③52.5g

株式会社ショウワ

HPはコチラ

〒661-0978  
兵庫県尼崎市久々知西町2-6-36  
【MAIL】info@e-showa.net  
【TEL】06-6422-6481



①養液のみ(通常の栽培方法)



②養液＋低分子キトサン500倍希釈



③養液＋低分子キトサン1000倍希釈

### 活性化の考えられる理由①

分子量が少なく、密度が低いため植物の細胞内にまで浸透し、キトサンそれ自体の栄養素が取り込まれます

### 活性化の考えられる理由②

キトサンを餌とする土壌内の放線菌が集まりフザリウム属菌(カビ)を遠ざけます

